

合成ピレスロイド系木部処理液剤

水性ドルガード®液剤

着色・無色

建築用 シロアリ予防用土壌処理剤

ドルガード®S粒剤

くらしに、
安心を届けます。



水性ドルガード液剤 着色・無色

16kg/缶 (業務用)

水性ドルガード液剤は、防腐・防蟻(合成ピレスロイド)成分を含む木材保存剤です。木材の腐れ、家屋害虫(シロアリ、ヒラタキクイムシ等)に対して効果を発揮します。低VOCでホルムアルデヒド・クロルピリホスを使用していません。

成分

成分

ピフェントリン 0.05% (w/w) (防蟻)
ヘキサコナゾール 0.3% (w/w) (防腐)
グリコール系溶剤・界面活性剤・水等

用途

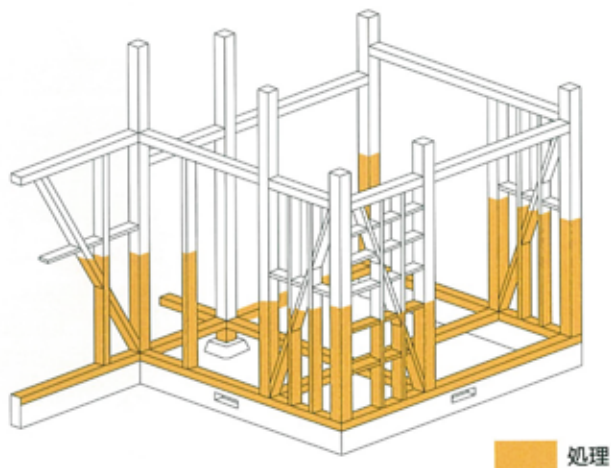
■ 防腐・防蟻

土台、大引、根太、床束、柱、間柱、筋かいなどの土台、床組、軸組を構成する材と壁下地板(合板等含む)(地面から高さ1m以内)

■ 防虫

南洋材、国産広葉樹等の防虫処理(ヒラタキクイムシ等)

*但し、人体が直接触れる所には処理をしないでください。シロアリ等の被害が発生した場合の駆除処理には、専門知識が必要ですので、販売店又は当社にご相談ください。



処理

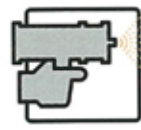
使用方法

- 1 希釈せず原液のままご使用ください。
- 2 木材の木口、仕口、継手などの接合箇所に対しては特に入念に処理してください。
- 3 コンクリートや石材などに接する木材面には十分薬剤を処理してください。
- 4 発泡スチロールの材料に薬剤が付着すると劣化を起こす場合があるので、付着しないようにご注意ください。
- 5 塗布・吹付け後乾燥するまでの間に雨や水がかからないようにご注意ください。(成分流出防止のため。乾燥後は成分流出はほとんどありません。)
- 6 水性ドルガード液剤には着色(オレンジ)と無色があります。着色しては困る所、接着剤を用いて床材を貼る場合の床表面には、使用しないでください。

塗布・吹付け量(標準使用量)
300ml/m²



■ 塗布処理



■ 吹き付け処理
飛散防止ノズルをご使用ください。



■ 浸漬処理

使用上の注意

定められた用法・用量を守り、ラベルに記載された用途以外には使用しないでください。

- 1 保護用具(防護マスク・ゴム手袋・長ズボン長袖の作業衣・作業帽・作業靴等)を着用し、飛散する薬剤を吸入したり、直接皮ふに接触しないようにしてください。
- 2 保護メガネを着用し、薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、眼科医の手当を受けてください。(強い刺激性)
- 3 皮ふに直接付着しないように注意してください。皮ふに付着した場合は直ちに石けんで良く洗い落とす(刺激性) 注意喚起マーク3点入れる



ドルガードS粒剤は、散粒後に散水するだけで有効成分が土壌に浸透しシロアリの侵入を防ぐ、作業性に優れたシロアリ予防用土壌処理剤です。

成分

- 成分
ピフェントリン0.15% (w/w)
- 性状
淡褐色粒剤

用途

- 建物の基礎内側と束石周囲等床下のシロアリ予防
- 地下ケーブル線等のシロアリ予防

散布方法

ドルガードS粒剤を、土壌にそのまま散粒または混合後、散水してください。

- 1** まずドルガードS粒剤をまいてください。
処理しようとする土壌1㎡あたり1.5~2.0kgを平均にまく。



- 2** 次に水をまいてください。
ドルガードS粒剤をまいた後で水を1㎡あたり5~10ℓ程度(少したまるくらい)散水する。



注意事項

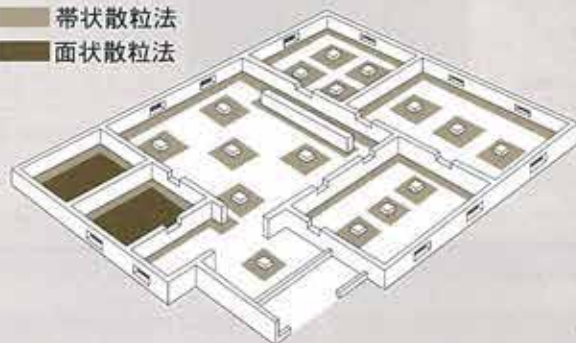
- 手でまく時は必ず手袋をしてください。
- 残った薬剤や空袋を池や川に捨てないでください。

注意事項

- 作業後は、手や顔などの皮膚の露出部分を石けんでよく洗ってください。
- ドルガードS粒剤から白くしみ出した薬液が、池や川等に流れ込まないように十分に注意してください。

1袋(10kg)で約5~7㎡の処理が可能です

- 帯状散粒法
- 面状散粒法



帯状散粒法

基礎および束石等の周囲20cm幅までの土壌部分に帯状に散粒してください。散粒量は20cm幅1㎡あたり0.3~0.4kgです。(1㎡あたり1.5~2kg換算)

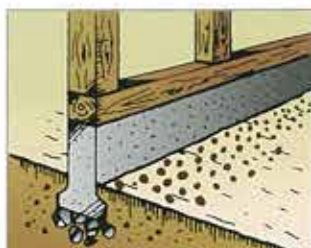
面状散粒法

浴室、脱衣所、台所、トイレ、洗面所等の水回りの土壌部分には帯状散粒後、未処理の土壌部分に1㎡あたり0.9~1.2kg散粒してください。

*いずれの場合も水を1㎡あたり5~10ℓ程散水してください。

使用場所

シロアリの侵入しやすい場所は、建物基礎の内側、床下の束石の回り、塀の基礎回り等です。特に水回り(浴室、脱衣所、台所、トイレ、洗面所等)や玄関等の床下は入念に処理してください。



■ 建物基礎内側と束石の周囲



■ 浴室、便所、台所、洗面所、玄関、などの床下

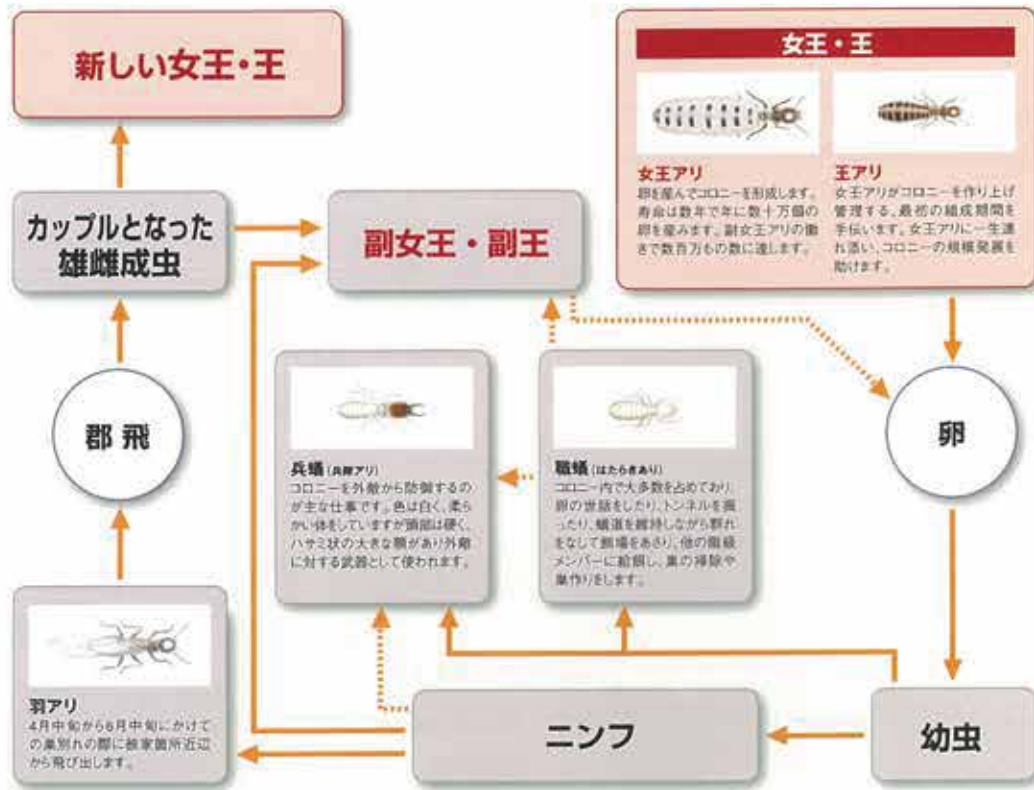


■ 地下ケーブル線

●使用時は商品のラベルを良く読み、取扱い上の注意を守ってお使いください

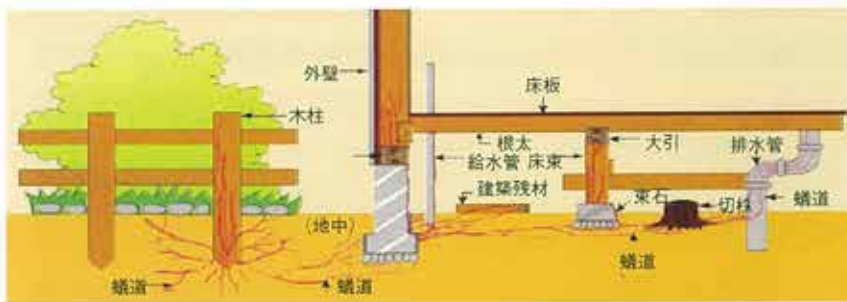
シロアリの一生涯

シロアリは、コロニー（巣）を形成する精密なシステムを独自にもっており、以下の種類階級から構成されています。また、未熟な固体の間に異なった階級に分化する能力をもち、必要とあれば階級メンバーの割合を変えることもできます。栄養源として木材等に含まれるセルロースを食害します。



参照資料：社団法人日本しろあり対策協会

シロアリの侵入経路



シロアリの侵入経路

シロアリは地中から蟻道（土、糞等で作ったトンネル状の通路）を作って建物へ侵入してくることが多いので、時どき建物の基礎や束石、土台などに蟻道がついていないかを確かめましょう。

シロアリの被害事例



畳の被害

シロアリは、木材以外にも畳も食害します。



庭の杭の被害

シロアリは木材の軟らかい早材を好んで食べ、硬い晩材を食べ残すという特徴ある食痕を示します。



床下の被害

床下から侵入したシロアリは床板を食い荒らし、その上にある家具類も食害します。



敷居の被害

シロアリの食害によって、ふすま等の立てつけが悪くなったりします。

取扱店